

子どもたちを見守り・育む

表佐まち協たより

ちさと

2026年3月1日
表佐まちづくり協議会
垂井町表佐 1723-1
Tel・Fax 22-1011
Mail: osakou@town.
tarui.lg.jp
広報部会

表佐地区青少年健全育成地区区民大会

2月14日(土)表佐地区まちづくりセンターで、表佐地区青少年健全育成地区区民大会が開催されました。

参加者全員で「垂井町民憲章」を唱和し始まった大会では、最初に不破中学校2年生の行平蓮太さんが、「ゴールに向かって」と題し、中学で入部したサッカー部やハンドボール部での度重なるけがを友達の支えもあって乗り越え成長できた体験談を発表してくれました。

つづいて、表佐小学校6年生の代表4名の皆さんが、「なかよく・かしこく・たくましく笑顔いっぱい表佐小学校」と題してパワーポイントを用いて全学年で取り組んだ笑顔プロジェクトについて発表してくれました。

このほか、表佐野球少年団の活動内容の発表や、大興子ども会育成会、ちさと子ども教室や表佐太鼓踊り保存会の活動報告



表佐まち協ホーム



まち協ホーム
ページQRコード

青少年健全育成にかか る標語看板を掲示

今年も表佐小6年生による「挨拶やあったかい言葉がけの標語」から優秀作品5点を選出し看板にして、小学校体育館西側のフェンスに設置しました。

これまでの作品と合わせ、45点の標語が、掲示されています。皆さん、是非ご覧ください。



表佐地区青少年健全育成地区区民大会

最後に、垂井警察署の佐藤署長から自らの体験に基づく『暴走族少年たちとの出会い』と題した講演が行われました。佐藤署長は、31年前に垂井署管内で発生した暴走族による同僚の殉職事故を目撃したことをきっかけに主に交通部門を歩んできたこと、暴走行為をする子供たちと接する中で、子どもたちを頭から否定するのではなく少しでも良いところを探して

よく相手の話を聞くことによって子どもたちも心を開くことを痛感した、と話されました。

少年たちと向き合う中で得た体験に基づいたお話に、参加者も熱心に耳を傾け、学校、家庭、地域が一緒になって子どもたちを見守り育ていく必要性を再認識していました。



ハリヨ便り

3月は卒業式のシーズン。筆者のような年齢の時代の卒業式は「仰げば尊しわが師の・・・」の光窓の雪・・・が定番であった。今はこれとは限らない歌となる▼卒業式は成長の節目を社会全体で公式に認める儀式である。卒業生にとって「区切り」であると同時に「始まり」であり、次のステップへ進む準備が整ったことを確認する日でもある▼もの見方では、「卒業は終わりだから寂しい」と感じるのも、「卒業は始まりだからワクワクする」と捉えるのも、見る角度や立場によって異なる解釈が生まれる。病院の入院患者同士の会話で「何で入院しているんだろう」との問いに、「病気や怪我のためさ」片や、「退院して自由を歩くためさ」の返事があった▼▼物事はとらえ方で変わるという考え方は、人生を前向きに生きるための強力なツールである。人生には卒業式の他に、就職や結婚、子供の誕生、親との死別、引越など、何かが終わりに次ぎに進む瞬間がいくつも訪れる。自分のとらえ方を変える練習を始めてみよう。

令和10年3月の完成を目指して

県道栗原青野線 地蔵橋 復旧工事

6月の大雨で被災した地蔵橋についての「災害復旧事業説明会」が、1月31日（土）表佐地区まちづくりセンターで岐阜県大垣土木事務所主催により開催され、県から令和10年3月の完成を目指すスケジュールが示されました。

説明会では、旧来の橋の橋脚基礎が深い位置まででなかったことが原因で、橋脚基礎が沈降し路面橋桁にひずみが生じたため旧来の橋を撤去したことが報告され、そして新しい橋について、

・橋脚・橋台基礎の下に杭を支持地盤まで打ち込み、また増水時にも支障なく水が流れるよう橋脚の数も橋の両端を除くと一本とすること。

・歩車道一体型とし、幅員も現在の基準に基づき車道部で7メートル（現在は5メートル）、歩道部で2メートルを確保すること。また、橋中央付近で1メートルほど高くなること。

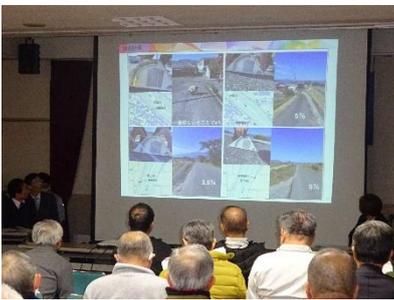
・夏場の出水期を避けて工事を行うため、本年4月末までに既設歩道橋を撤去し、秋口から下部工（橋台・橋脚）に着手、並行して上部工（橋桁）を製作し、令和9年秋口から架設する。

・地蔵院境内と河川との境いに高さ80cmほどのコンクリート製の堤を設置。

・また、橋の幅員が広くなることから、前後の道路も拡幅することやそれに伴う建物移転、用地買収を含む取り付け道路の改良も9年度中に施工すること。

説明会には、約60名の住民の皆さんが出席し、工事中は歩行者や自転車利用者の安全の確保に万全を期してほしいなどの要望や、完成後の通学路についての質問などが出ていました。

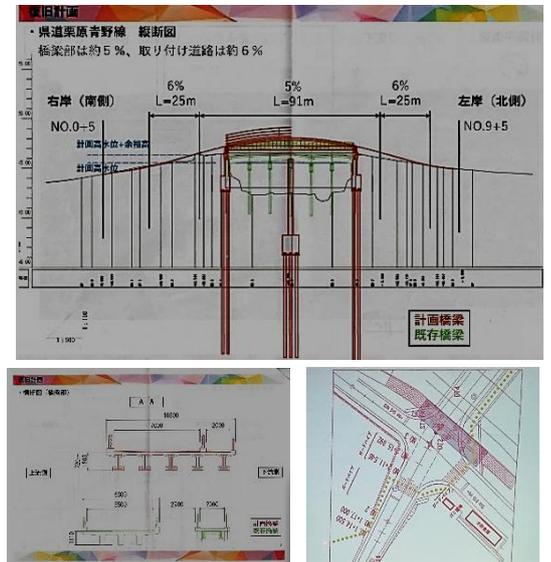
表佐地区にとって重要な幹線道路であり、生活道路でもあり、一日も早い完成が待たれます。



3・4月の行事・講座



行事・講座・教室名		
実施日	時間	場所
スマホ教室 スマートフォンを使いこなそう（募集は終了しました）		
3月4、11、18、25日（水）	13:00～15:15	表佐まちセン
ちさと子ども教室 ホタルの幼虫を放流しよう		
3月7日（土）	13:30～15:00	共栄ハリヨの里
ダンボールコンポスト講習会4（参加者募集中）		
新規参加者には、資材1セット（ダンボール箱・基材・カバー）進呈		
3月9日（月）	13:30～14:30	表佐まちセン
いきいきふれあいサロン 「転倒を予防して、いつまでも元気に！」		
3月19日（木）	10:00～11:30	表佐まちセン
園芸教室4（募集中）詳しくは現在回覧中の文書で		
3月22日（日）	13:30～15:30	表佐まちセン
諸事情によって、延期・縮小・中止の場合があります。その場合には、回覧やホームページ等でお知らせします。		
いきいきふれあいサロン 内容未定 後日回覧でお知らせします		
4月23日（木）	10:00～11:30	表佐まちセン
表佐まちづくり協議会総会 事業報告・決算承認、事業計画等の審議		
4月25日（土）	19:00～20:00	表佐まちセン



表佐地区まちづくりセンター 3・4月の休館日

3月3日（火）	4月7日（火）
10日（火）	14日（火）
17日（火）	21日（火）
20日（金）	28日（火）
24日（火）	30日（木）
31日（火）	